

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		コロナ禍における外出機会の減少があった。入居者の楽しみや、気分転換などの機会が少なくなっている。	近隣公園や川沿い土手などの散策の機会を増やすことや、移動販売車での買い物などの実施を行えるようにする。また少し離れた公園や、買い物、歴史資料館などへの外出の機会も作れるようにしていく。	土手の散歩や週三回来る移動販売車などの定期的な参加ができるようにする。感染予防に努め、車でのドライブなどによりスーパーや季節の花が咲く公園などの散策を行えるようにする。	12ヶ月
2		家族との関係構築・面会や家族参加行事の企画など	面会の制限の緩和などにより、家族に会える機会を増やせるようにしていく。感染予防に努めたうえで、一時帰宅や家族との近隣散策などにより外出や楽しみの持てる機会を創出していく。	面会制限の緩和の検討を随時行っていく。感染症予防を踏まえ、家族との交流機会が作れるようにしていく。(敬老会・夕涼み会などでの家族参加)	12ヶ月
3	31				12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。